

# 管内のいちおしスポット 南湖公園

■ 福島森林管理署白河支署 <http://www.rinya.maff.go.jp/kanto/sirakawa/index.html>  
 〒961-0074 福島県白河市郭内 128-1  
 TEL:0248(23)3135(代表) FAX:0248(23)3137



みかげの島



日本庭園「翠楽苑」入口



千世の堤から眺める南湖

南湖公園は、白河市街から南方約2キロに位置し、鏡の山・月待山、小鹿山など丘陵地に挟まれた、福島県白河市にある日本最古の公園であり、1924年（大正13年）12月9日、国の史跡及び名勝に指定されています。また、周囲は南湖県立自然公園に指定されているほか、2010年（平成22年）3月25日に南湖として農林水産省の「ため池百選」に選定されました。

案内板によると「名君として知られる白河藩主・松平定信公が1801年、水利開発と貧困者救済を兼ねて築造した回遊式自然庭園で、「南湖」という名は「城の南の湖」という意味と、李白の詩句「南湖秋水夜無煙」から命名したと伝えられています。

また、湖畔には松や吉野桜、嵐山の楓などが移植され、土農工商の身分制度が厳しい封建時代にあって「四民共楽の地」として庶民に開放。日本最古の公園としても有名です。」とあります。

また、定信公が南湖を建設した際、特に景観が優れた十七の名勝を定め、それぞれに和歌が添えられました。俗に「南湖十七景」と呼ばれ、「関の湖」・「共楽亭」・「鏡の山」・「真菰が浦」・「鏡の岡」・「松虫の原」・「常盤清水」・「松風の里」・「月待山」・「月見浦」・「下根の島」・「みかげの島」・「千世の堤」・「小鹿山」・「有明岬」・「八声村」・「千代の松原」が選ばれています。

一周約2キロの南湖を散策する際、点在する石碑と詠まれた景色を楽しむのもお勧めです。

公園の中に鎮座し、御祭神として松平定信（白

河楽翁）公をお祀りしている南湖神社をはじめ、松風亭蘿月庵や共楽亭などの茶室もあり市民の憩いの場となっています。

白河へ来られた時は是非一度立ち寄ってみてはいかがでしょうか。



南湖神社

（福島森林管理署白河支署 広報広聴連絡官 増子 誠一）

編集所 総務課  
 FAX (027) 230-1393  
 TEL (027) 210-1158